

研究の現場にようこそ

新出漢字

三回書いてみましょう。送り仮名を意識して読みを（ ）に書きましょう。

											滅	哺	豪	伴	弦	闘
											メツ ほろーびる ほろーぼす	ホ	ゴウ	ハン ともなーう バン	ゲン (つる)	トウ たたかーう
											滅	哺	豪	伴	弦	闘
											滅	哺	豪	伴	弦	闘
											、	、	、	、	、	、
											① 絶滅した動物 (ぜつめつ)	② 哺乳類 (ほにゅうるい)	③ 豪華な歓迎 (ごうか)	④ 危険が伴う (ともなう)	⑤ 弦楽器 (げん)	⑥ 悪戦苦闘 (あくせんくとう)

研究の現場にようこそ

教科書に登場する漢字の読み

送り仮名を意識して読みを（ ）に書きましょう。

① 水先案内人 <small>港や海峡などで、船の進むべき水路を案内し導くこと。その人。</small>	② 情熱を傾ける	③ 知的好奇心	④ 恐竜の化石	⑤ 化石を発掘する	⑥ 巨大動物相	⑦ 郊外に出かける	⑧ 特別展の企画	⑨ 受付を担当する	⑩ 話を伺う	⑪ 動物の骨格模型	⑫ 席を離れる	⑬ からだの状態を整える	⑭ 一億年に及ぶ年月	⑮ 絶えず水が湧き出る	⑯ 応接室	⑰ 幾つか筆記具を持って出る	⑱ 間違いに気付く	⑲ 適切な対処	⑳ バイオリンを弾く	㉑ 妻が帰宅した	㉒ 正規の手続きをとる	㉓ 音程が外れる	㉔ 失敗の連続	㉕ 技術を磨く	㉖ 妹の機嫌をとる	㉗ 丈夫なからだ	㉘ クモの系の性質	㉙ 未知の領域	㉚ 新たな試みに挑戦する	㉛ 予選を経て全国大会に進む	㉜ 足を踏み入れる
(みずさきあんない)	(かたむける)	(こうきしん)	(きようりゆう)	(はくつ)	(きよだい)	(こうがい)	(きかく)	(たんとう)	(うかがう)	(もけい)	(はなれる)	(じょうたい)	(およぶ)	(たえず)	(おうせつしつ)	(いく)	(まちがい)	(てきせつ)	(ひく)	(つま)	(せいき)	(おんてい)	(しっぱい)	(みがく)	(きげん)	(じょうぶ)	(せいしつ)	(りょういき)	(ちようせん)	(へて)	(ふみ)

研究の現場によくこそ

教科書に登場する漢字の書き

送り仮名を正しく書き、漢字に直しましょう。

①	いくつか筆記具を持って出る	(幾)	<input type="checkbox"/> 種がほろびる	(減びる)
②	まちがいに気付く	(間違い)	<input type="checkbox"/> しりめつれつ <small>ばらばらに乱れている。物事の筋道が立たず、めちゃくちゃであること。</small>	(支離滅裂)
③	てきせつな対処	(適切)	<input type="checkbox"/> 集中ごうう	(豪雨)
④	バイオリンをひく	(弾く)	<input type="checkbox"/> ごうかいなホームラン	(豪快)
⑤	つまが帰宅した	(妻)	<input type="checkbox"/> 親子どりはんで行く	(同伴)
⑥	せいきの手続きをとる	(正規)	<input type="checkbox"/> ピアノのばんそうで歌う	(伴奏)
⑦	おんていが外れる	(音程)	<input type="checkbox"/> 彼はとうし満々だ	(闘志)
⑧	しっぱいの連続	(失敗)	<input type="checkbox"/> 困難とたたかう	(闘う)
⑨	技術をみがく	(磨く)	<input type="checkbox"/> 敵とたたかう	(戦う)
⑩	妹のきげんをとる	(機嫌)	<input type="checkbox"/> けんとうを祈る	(健闘)
⑪	じょうぶなからだ	(丈夫)		
⑫	クモの系のせいしつ	(性質)		
⑬	未知のりょういき	(領域)		
⑭	新たな試みにちようせんする	(挑戦)		
⑮	予選をへて全国大会に進む	(経て)		
⑯	足をふみ入れる	(踏み)		